

ABINC 認証の概要

〈対象〉 工場、オフィスビル、商業施設、集合住宅、物流施設、戸建住宅団地等で、生物多様性に配慮した建築自体または緑地を計画または配置しているものとします。

〈審査方法〉 いきもの共生事業所®推進ガイドライン等に基づいて ABINC 審査員および認証委員会が主に申請書類の審査を行います。(現地審査は実施しません。)

〈認証書交付および公表〉 ABINC ホームページ、関連媒体等で認証結果を公表します。

〈認証表示〉 認証を受けた申請者は対象建築物等に認証ロゴを表示することができます。

〈有効期間〉 認証交付日から起算し 3 年とします。ただし竣工前の対象建築物については、完全竣工日から起算し 3 年とします。

ABINC 認証のスケジュール(年 2 回)と認証の流れ

第 1 回目	第 2 回目
〈6月初旬〉	〈9月初旬〉
〈7月初旬~8月末〉	〈10月初旬~11月末〉
〈9月中旬〉	〈12月中旬〉
〈10月中旬〉	〈1月中旬〉
〈11月中旬~11月下旬〉	〈2月中旬~2月下旬〉

申請に関する事前相談受付開始 (事務局)
申請書類受付期間
審査会 (1 次審査)
認証委員会 (最終審査)
審査結果発表 (ABINC ホームページ) および認証書交付

団体概要 (2019 年 6 月現在)

〈設立〉 2013 年 12 月 25 日

〈理事および監事〉

- ・代表理事
中静 透 総合地球環境学研究所 特任教授
- ・理事
森本幸裕 京都大学 名誉教授
黒田大三郎 公益財団法人 地球環境戦略研究機関 シニアフェロー
足立直樹 株式会社 レスポンスアビリティ 代表取締役 一般社団法人 企業と生物多様性イニシアティブ 理事・事務局長
原口 真 一般社団法人 企業と生物多様性イニシアティブ 顧問
- ・監事
梶谷 修 一般社団法人 日本環境アセスメント協会 会長
- ・顧問
川延昌弘 一般社団法人 CEPA ジャパン代表
窪木登志子 窪木法律事務所 代表

〈会員企業〉 19 社

◆ ABINC の活動理念

「自然と共生する世界」を実現するための企業活動の支援、いきもの人と共生できる仕組みの「創造」、科学的・技術的な「検証」、「事業化」の推進や、それらの「広報・普及」を目的として設立されました。

◆ ABINC 認証事業所(サイト)とは

JBIB (一般社団法人企業と生物多様性イニシアティブ) が開発した、いきもの共生事業所®推進ガイドラインの考え方に沿って計画・管理され、かつ土地利用通信簿で基準点以上を満たし、当審査過程において認証された事業所のことです。
(有効期間3年。認証件数76件(ADVANCE 認証1件を含む)、2019年6月現在)

◆ ABINC 講習会

企業緑地や都市開発に携わる方々に、実務に必要な基礎知識をいきもの共生事業所®推進ガイドラインに基づいて学んでいただくための講習会です。

◆ ABINC 会員

(19 社：関連会社含む、2019 年 6 月現在)

MS&AD インシュアランスグループホールディングス 株式会社
MS&AD インターリスク総研 株式会社
株式会社 環境指標生物
株式会社 熊谷組
株式会社 グリーンフィールド
清水建設 株式会社
住友林業 株式会社
住友林業緑化 株式会社
大日本コンサルタント 株式会社
株式会社 竹中工務店
株式会社 地域環境計画
東邦レオ 株式会社
株式会社 日本設計
特定非営利活動法人 NPO birth
株式会社 日比谷アメニス
株式会社 プレック研究所
株式会社 ポリテック・エイディディ
三菱地所 株式会社
株式会社 三菱地所設計 (敬称略、五十音順)

認証、入会等に関する詳細は
下記にお問い合わせください



一般社団法人
いきもの共生事業推進協議会
(略称：ABINC エイビング)

TEL：045-228-7696

e-mail：info@abinc.or.jp

事務局：MS&AD インターリスク総研(株) 安齊 (アンザイ)
(株)シーエーティ 渡辺 (ワタナベ) 岩沢 (イワサワ)



ABINC 認証サイト

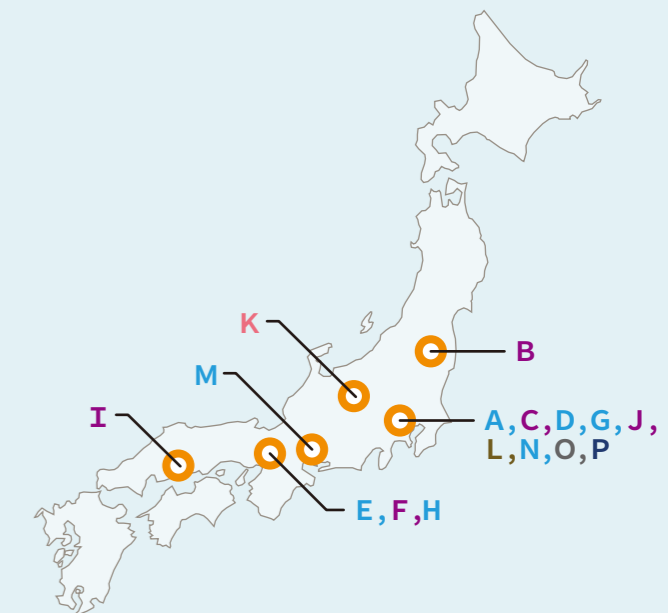


一般社団法人
いきもの共生事業推進協議会

《略称：ABINC エイビング》



認証サイトの分布



・都市 SC ・工場 ・集合住宅 ・戸建住宅 ・オフィス他 ・物流

- ・A: プラウドシティ武蔵野三鷹
 - ・B: 三進金属工業 福島工場
 - ・C: 横浜ゴム株式会社 平塚製造所
 - ・D: ザ・パークハウス 国分寺四季の森
 - ・E: ザ・パークハウスオイクス 三国ヶ丘
 - ・F: エコアイディア工場びわ湖「共存の森」
 - ・G: プレミスト有明ガーデン
 - ・H: ルネ西宮仁川
 - ・I: 横浜ゴム株式会社 尾道工場
 - ・J: 花王株式会社 川崎工場
 - ・K: イオンモール松本
 - ・L: 大日本印刷株式会社 市谷の杜
 - ・M: ライオンズ守山マークヒルズ
 - ・N: ザ・パークハウス和光市
 - ・O: S・LOGI新座West
 - ・P: フォレストガーデン奏野
- (*本パンフレットに掲載の施設です)

認証評価項目

第 I 章 生物多様性に貢献する環境づくり

- ・生物多様性に貢献する面積の大きさ
- ・立体的な緑の量
- ・まとまりのある緑地づくり
- ・植生を支える土壌の厚み
- ・周辺環境との調和 (生態系ネットワークの創出)
- ・地域に根ざした植生の創出
- ・生物多様性に貢献する質の高い屋上や壁面の緑地の創出
- ・動物の生息場所や移動経路に対する配慮

第 II 章 生物多様性に配慮した維持管理

(自然の循環を活かした持続可能な維持管理)

- ・使用する化学物質の種類・量の適切な管理
- ・水循環への配慮 (雨水の有効利用)
- ・物質循環への配慮 (発生材の有効利用)
- ・指標生物のモニタリングの活用
- ・外来生物に対する対策
- ・管理者等の資格：[集合住宅版のみ]

第 III 章 コミュニケーション活動

(ステークホルダーとのコミュニケーション)

- ・地域及び専門家との連携
- ・事業者における人材の育成と配置：[工場版、都市・SC 版のみ]
- ・居住者・管理組合、住宅の管理受託者 (管理会社等) の取り組み体制：[集合住宅版のみ]
- ・従業員の参画：[工場版、都市・SC 版のみ]
- ・社外向けの環境教育プログラムの推進：[工場版、都市・SC 版のみ]
- ・環境教育プログラムの推進：[集合住宅版のみ]

第 IV 章 その他の取り組み (ボーナスポイント)

- ・ボーナスポイント

A 野村不動産

プラウドシティ武蔵野三鷹 [2016年認証]

JR 三鷹駅徒歩 10 分、334 戸の集合住宅。既存樹をできる限り残すとともに周辺生態系との調和を図る緑地計画としています。

住所：東京都武蔵野市 竣工：2018 年 敷地面積：約 13,200 ㎡



E 三菱地所レジデンス / NIPPO

ザ・パークハウス オイコス 三国ヶ丘 [2017年認証]

当施設は中百舌鳥古墳群など周辺の豊かな緑と連動させ、地域の生物多様性の保全と新たな緑の創出をめざしました。地域や子供たちのための自主管理公園・歩道部分には、チョウを呼ぶ植栽や落ち葉溜め、野鳥のための巣箱・止まり木などを配し、新たな緑の拠点づくりを行いました。

住所：大阪府堺市 竣工：2018 年 敷地面積：約 6,900 ㎡




I 横浜ゴム

横浜ゴム株式会社 尾道工場 [2018年認証]

横浜ゴム尾道工場は、広島県尾道市に藤井川と松永湾に面して位置しています。工業団地内ですが、敷地の 30%の緑地帯には、潜在自然植生に基づく森や草地、雨水による湿地の形成など生きものの生息環境がモザイク的に形成されています。この環境を活かして、従業員による野鳥と昆虫類の調査を定期的に行っています。

住所：広島県尾道市 竣工：1974 年 敷地面積：193,000 ㎡

約 500mの緑の散歩道



M 大京 / 菱重プロパティーズ

ライオンズ守山マークヒルズ [2018年認証]

名鉄瀬戸線「瓢箪山駅」徒歩 2 分、175 邸の集合住宅。近接する東部丘陵地区や周辺拠点（コアエリア）の生態系ネットワークの形成を視野に入れ、生物多様性に配慮した緑地計画を行い、人や生きものに豊かな居住環境を創出しています。

住所：愛知県名古屋 竣工：2019 年予定 敷地面積：約 5,800 ㎡

コミュニティガーデン



B 三進金属工業

三進金属工業 福島工場 [2016年認証]

三進金属工業はスチールラックを主体とした製造メーカー。229,183 ㎡の敷地に対し 45,279 ㎡もの緑地を確保。周辺環境と調和した緑地計画となっています。

住所：福島県石川郡 竣工：2001 年 敷地面積：約 229,200 ㎡



F パナソニック

エコアイディア工場びわ湖「共存の森」 [2018年認証]

アプライアンス社草津工場では、構内緑地 15,000 ㎡を「共存の森」として整備し、社員による育苗・植樹活動を進め、構内緑地を地域の緑地や河川と有機的につなげることで、生きものの生息環境保全と、びわ湖から里山までを結ぶ広域的なエコロジカルネットワークづくりを推進しています。

住所：滋賀県草津市 竣工：2011 年 敷地面積：約 458,300 ㎡

「共存の森」内部景観



J 花王

花王株式会社 川崎工場 [2018年認証]

川崎臨海工業地帯にある家庭品生産工場です。造成された樹木の豊かな緑地帯は“自然の森”を感じさせるまで成長し、都心の喧噪を忘れる静けさで社員の憩いの場となっています。200種以上の植物・生物、珍しいジャコウアゲハの羽化・生息が確認され、見学を通じた環境教育や多摩川水域の環境保全に貢献しています。

住所：神奈川県川崎市 竣工：1962 年 敷地面積：約 101,000 ㎡

緑地（約 7,000 ㎡） 環境教育 ジャコウアゲハ



N 三菱地所レジデンス

ザ・パークハウス 和光市 [2018年認証]

近接する公園側に最も大きな緑地を配し、地域における緑の連続性に配慮しました。周辺の自然環境調査を行い、地域性植物の配置や過半数を在来種にする等生態系ネットワークの形成を意識した計画となっています。またマンション居住者を対象に、年 2 回（3 年間実施）の環境教育プログラムを予定しています。

住所：埼玉県和光市 竣工：2020 年予定 敷地面積：約 5,900 ㎡



C 横浜ゴム

横浜ゴム株式会社 平塚製造所 [2017年認証]

横浜ゴム平塚製作所は、JR 平塚駅徒歩 15 分の工場です。敷地境界に回廊状に植樹することにより、生物の移動に配慮しています。また、「生物多様性ガイドライン」を作成するほか、工場内の緑地で社員を対象とする生物多様性に関する教育、研修を積極的に実施しています。

住所：神奈川県平塚市 竣工：1950 年 敷地面積：約 257,500 ㎡

社（緑地部分）



G 大和ハウス工業

プレミスト有明ガーデンズ [2018年認証]

東京都湾岸にありながら大きな 2 つの庭を持ち、大地のぬくもりを感じながら暮らすことができるマンションの計画。共用部とのつながりのある、暮らす人々が使え、楽しめる外部空間のデザインを行いました。潜在自然植生を中心としたローメンテナンスの植栽計画とし、更に動植物を呼び込む工夫を盛り込んだ庭づくりを行いました。

住所：東京都江東区 竣工：2019 年予定 敷地面積：約 6,200 ㎡



K イオンモール

イオンモール松本 [2018年認証]

イオンモール松本は、「晴庭」、「風庭」、「空庭」の三つのモールからなる観光型ショッピングモールです。地域景観と環境に配慮し、敷地内「生物科学研究所」の一部建物と既存樹木を保存の上、地域住民と共に 7,000 本の植樹を行いました。敷地内の湧水を活用して水路等親水景観を整備し、松本らしさを演出しています。

住所：長野県松本市 竣工：2017 年 敷地面積：約 62,500 ㎡



O 清水建設

S・LOGI 新座 West [2018年認証]

物流施設としての機能を損なうことなく、地域の自然と共生を目指しました。武蔵野の雑木林、草地、レインガーデン等を盛り込みつつ、緑地管理、外来種対策等のマニュアルも整備し、竣工後も自然と共生する緑地づくりの維持・推進に努めます。

住所：埼玉県新座市 竣工：2019 年予定 敷地面積：約 60,700 ㎡



D 三菱地所レジデンス / 東京建物 / 大栄不動産

ザ・パークハウス 国分寺四季の森 [2017年認証]

ザ・パークハウス 国分寺四季の森は、国分寺崖線の豊かな水と緑に調和し、その恵みを人と生きものがともに享受できる、花と実のなる多様な在来植物からなる植栽計画となっています。また、施設運営では生物多様性に配慮した管理計画により、保全の取組みを推進していきます。

住所：東京都国分寺市 竣工：2018 年 敷地面積：約 19,000 ㎡




H 総合地所 / 関電不動産開発 / 山陽電気鉄道

ルネ西宮仁川 [2018年認証]

仁川と武庫川に挟まれた水と緑豊かな地に建つ 236 戸の集合住宅。敷地内に、武庫川周辺でかつて成立していた河畔林と多様な植物が生育する林床、草地環境を再現することで、多くの生きものが呼び込めるようになっています。また、武庫川河川敷で見られる希少種のカワラサイコを種子から増やす取組みも行っています。

住所：兵庫県西宮市・宝塚市 竣工：2019 年予定 敷地面積：約 8,900 ㎡

1. ケヤキの森 2. 希少種のカワラサイコ



L 大日本印刷

大日本印刷株式会社 市谷の杜 [2018年認証]

「市谷の杜」は、都市における「新しい森づくり」を目指しています。明るく親しみやすい落葉広葉樹を中心に、荘厳さと静けさを感じられる常緑樹が織り交ぜられた多様なあふれる自然の森で、植生は地域性由来種からなります。市谷の杜は、人と自然が共生する「未来のあたりまえ」をつくるため、地域と共に成長していきます。

住所：東京都新宿区 竣工：2015 年 敷地面積：約 17,700 ㎡



P 住友林業緑化株式会社

フォレストガーデン 秦野 [2018年認証]

富士山など美しい山並みが望める場所にあり、湧き水を生かした湧水公園に接する戸建住宅地。質の高い緑の実現と持続可能な水循環への配慮が行なわれた街並みにより、公園（公園は秦野市管理の為、認証範囲外）の水辺には、絶滅危惧種のホトケドジョウなどが生息し、カワセミも訪れる豊かな生態系が維持されています。

住所：神奈川県秦野市 竣工：2019 年予定 敷地面積：約 6,200 ㎡

